

活 動 報 告 書

活 動 名 称	西区有機農業の魅力を考える会	
選 択 テ ー マ	農村地域活性の推進及び有機農業の PR	
実 施 期 間	R7.7～R8.2	
総 参 加 人 数	スタッフ	12 名
	参加者	オープンキャンパス：60 名 学祭：150 名 神戸のまちの魅力を考える会：39 名
活 動 内 容	<p>農薬や化学肥料を使わない区内の有機農家「C-farm」と連携し、有機野菜の魅力を広く伝えるためのプロモーション活動に取り組むことにした。</p> <p>7月10日に協力団体のC-farmさんと打ち合わせを行い、8月26日に草抜き等の農業体験および出荷作業に追いかけてながら動画制作のためのインタビュー調査を行った。完成させた動画およびチラシをプロモーション材料としながら、9月20日のオープンキャンパスの来客を対象にパネル展示や来客参加イベントを実施した。有機野菜を使用したクッキーを来場者に提供することで西区産有機野菜のPRにも繋がった。11月8日と9日の学園祭には、協力団体と協力し、ワックス不使用・防腐剤不使用・防カビ剤不使用のレモンシロップを提供してもらい、コラボ商品「檸檬ねいど」を試作し、実際に模擬店にて販売した。悪天後の影響や同品目の競合店との価格競争で、売れ行きは芳しくなかった。売れ残りのレモンシロップは、該当活動の一環として主宰した11月11日の「第18回神戸の商業を考える会」の参加者にも提供することで、活動の主旨を理解してもらい、コラボ商品の魅力とともに、西区有機農業の魅力を発信することができ、大好評を得られた。2月には、完成した動画の再点検として、日本語の字幕だけでなく、英語の字幕の修正も行い、SNS用のプロモーション・ツールとしての完成度を高めることができた。</p>	
活 動 の 効 果 と 今 後 の 展 望	<p>活動のうち、9月20日(土)にRYUKA DININGの一角でPR活動を実施した様子が大学のHP (https://www.umds.ac.jp/250929-2/) から確認できる。発表後には来場者に向けて有機野菜に関するクイズを行い、正解された方には西区産の有機野菜を使ったクッキーをプレゼント。用意していた50個はすべてなくなるなど、好評のうちに終了した。</p> <p>当ゼミでは多様な国籍の留学生が所属しており、各々の国で展開されている有機農業の国際比較やインバウンド市場におけるアグリカルチャー・ツーリズムへの繋がりなど神戸市西区の更なる魅力を世界舞台に発信する方法を考える貴重な機会を得られた。</p>	